

# LEED・CASBEE・トップレベル事業所認定支援



地球温暖化が深刻化する中、企業のCSRが重視されており、建物の環境性能が評価される時代です。

LEED・CASBEEなどの評価認証を取得する建物が増えています。また、東京都の「トップレベル事業所」に代表されるように、地球温暖化対策を推進することでインセンティブが得られるものもあります。こうした認証・認定の取得を支援いたします。

## LEED・CASBEE 認証取得支援

### サービスフロー



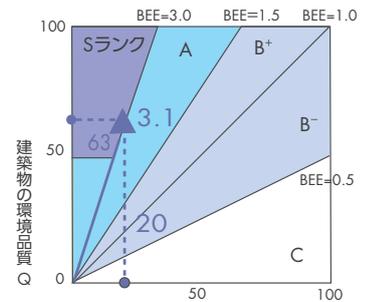
LEED (Leadership in Energy and Environmental Design)



米国グリーンビルディング協議会が主催する建物環境総合性能評価指標です。企業の環境ブランディングや環境不動産としての基準等として広く活用されており、評価内容は土壌、交通、水、エネルギー、材料、空気質と多岐に渡ります。

### CASBEE® (建築環境総合性能評価システム)

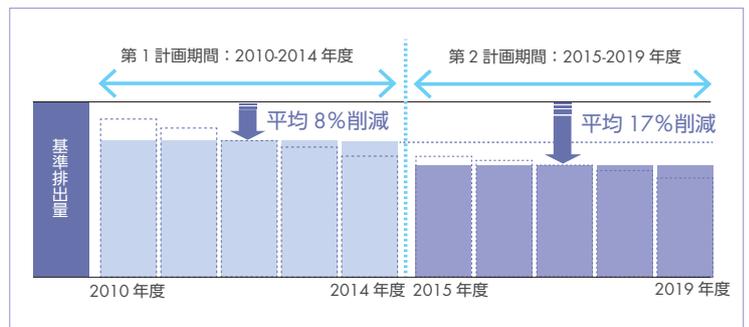
建築や都市の環境性能を評価するツールで、環境負荷と環境品質の2つの区分から評価することが特徴です。CASBEEには、基本ツールとしての「新築・既存・改修」のほか、「自治体版」「ヒートアイランド」「すまい(戸建)」「まちづくり」などの拡張ツールがあります。



## トップレベル事業所認定取得支援

東京都において、地球温暖化対策の推進の程度が特に優れた事業所(優良特定地球温暖化対策事業所)として認定基準に適合すると知事が認めるときには、対策の推進程度に応じて、対象事業所の地球温暖化ガス削減義務率を1/2または2/3に軽減する制度が「トップレベル事業所認定制度」です。

評価内容は、Ⅰ 一般管理事項、Ⅱ 建物及び設備性能に関する事項、Ⅲ 事業所及び設備の運用に関する事項の合計228項目に及びます。



削減義務率 区分 I-1(オフィスビル等と地域冷暖房施設)

